

2026年北海道スノーチャレンジカップ第2戦

2026年スノーチャレンジカップ in 夕張(草案)

開催日：2026年2月1日(日)

開催地：夕張近郊(ラリーHQ 大会本部：夕張市拠点複合施設 りすた(夕張市南清水沢48番地12))

公示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下、JAFという）の公認のもとに国際自動車連盟（以下、FIAという）の国際モータースポーツ競技規則ならびにそれに準拠したJAFの国内競技規則とその細則、2026年JMRC北海道Moty'sラリーシリーズ共通規定、2026年XCRスプリントカップシリーズ規定並びに本特別規則に従い開催する。

1. プログラム（スケジュール）

参加申込開始	1月12日(月)～		
参加申込締切	1月22日(木) 必着のこと		
HQ開設時間	2月1日(日)	6:30～表彰式終了時	夕張市拠点複合施設 りすた
レッキ受付・参加確認	2月1日(日)	7:00～7:30	りすた 待合交流スペース
レッキ	2月1日(日)	7:15～9:00	バリバリモーターパーク特設コース
公式車検	2月1日(日)	8:45～9:15	サービスパーク(りすた 駐車場)
第1回審査委員会	2月1日(日)	9:15～	りすた 多目的ホール
開会式・ブリーフィング	2月1日(日)	9:30～	りすた 多目的ホール
スタートリスト公示	2月1日(日)	9:30	公式掲示板(りすた 多目的ホール)
ラリースタート	2月1日(日)	10:00～	サービスパーク(りすた 駐車場)
ラリーフィニッシュ	2月1日(日)	14:00～(予定)	サービスパーク(りすた 駐車場)
暫定結果公示	2月1日(日)	15:45(予定)	公式掲示板(りすた 多目的ホール)
表彰式	2月1日(日)	16:15～(予定)	りすた 多目的ホール

※公式掲示板の掲示内容は、Webサイトでも参照出来るよう配信を行う。

2. 競技会の名称

2026年北海道スノーチャレンジカップ第2戦

2026年スノーチャレンジカップ in 夕張

3. 格式

JAF公認 クローズド競技 公認番号 2026-8102(予定)

4. 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラ

リー(初級向)

5. オーガナイザー・後援

(1) オーガナイザー

モータースポーツクラブ エゾ 略称 EZO (JAF 加盟クラブ No. 01086)

代表 藤原 篤志

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条4丁目 3-22-202 濱尾方

(2) 共催

AG. メンバーズスポーツクラブ北海道 略称 AG. MSC 北海道 (JAF 公認クラブ No. 01001)

代表 田畠 邦博

〒003-0022 札幌市白石区南郷通19丁目南4番9号(株)邦明商事内

Motor SportClub CLOUD 略称 CLOUD (JAF 準加盟クラブ No. 01111)

代表 秋葉 貴之

〒059-1302 苫小牧市拓勇西町3-3-12 ボヌールⅡ 102号

6. 開催場所

夕張市

ラリースタートおよびフィニッシュ：夕張市拠点複合施設 りすた(夕張市南清水沢48番地12)

スペシャルステージ会場：夕張バリバリモーターパーク(夕張市平和)

7. 開催日

2026年2月1日(日)

8. 大会組織

(1) 組織委員会

組織委員長 藤原 篤志 (EZO) 組織委員 乙供 邦彦 (CLOUD)

組織委員 小池 治郎 (AG. MSC 北海道)

(2) 大会審査委員会

審査委員長 岡村 寛一 (RTC) 審査委員 西野 義人 (JMRC 北海道派遣)

(3) 大会競技役員

競技長 秋葉 貴之 (CLOUD) 副競技長 小池 治郎 (AG. MSC 北海道)

コース委員長 藤原 篤志 (EZO) 計時委員長 伊藤 信之 (EZO)

技術委員長 乙供 邦彦 (CLOUD) 救急委員長 前鼻 一洋 (EZO)

大会事務局長 乙供 邦彦 (CLOUD) CRO 中田 昌美 (JMRC 北海道派遣)

9. 競技会の概要

(1) 細目

コースの総距離：約 22 km

スペシャルステージの数：4

スペシャルステージの総距離：約 3 km

レグの数：1 セクションの数：2

路面：全コース圧雪アイスバーン

指示速度走行区間の有無：無し

その他：ラリー競技会開催規定第 2 条に従った(付則)スペシャルステージラリー開催規定を採用する。

(2) 参加車両

ラリー RRN、RJ、RPN、RF、AE、RB 車両

(3) クラス区分

- 北海道スノーチャレンジカップクラス

AWD クラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、4 輪駆動車両

2WD クラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、2 輪駆動車両

XCR チャレンジクラス XC 車両及びカタログ値の全高が 158cm 以上の SUV 車両とする。XC 車両及び SUV 車両の定義は当該年の XCR スプリントカップシリーズ規定を参照のこと。

- クローズドオープクラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、通称ラリースタッドレスタイヤを使用する車両

※参加車両は JAF ラリー競技開催規定附則：スペシャルステージラリー開催規定第 5 条 1.2)

(3)に従い JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定第 2 章安全規定第 2 条、第 3 条及び第 4 条に定められた安全装置が装着されていなくとも参加可能である。

(4) 参加条件

全クラスとも、競技運転者ライセンスの有無及び競技車両の有無は問わない。

(5) 参加台数

本競技会の総参加台数は 40 台までとする。なお、参加台数が規定数を上回った場合は、スノーチャレンジカップクラス参加者を優先とする。

10. 参加申込手順

(1) 参加を希望する場合は、所定の参加申込書に正しく記入し、下記必要書類を同封(添付)の上、期日までに規定の参加料を添えて申し込むこと。

参加者は必ず本大会中有効な搭乗者保険(又は互助会等)に加入しなければならない。

1) クローズド専用の参加申込書

2) サービス登録(無くても可)

3) 車検証(電子車検証の場合は自動車検査証記録事項のコピーも必要)

4) ドライバーとコ・ドライバーの運転免許証のコピー

(マイナ免許証の場合、スクリーンショットまたは写真)

5) ドライバーとコ・ドライバーの互助会会員証(搭乗者保険証等)のコピー

(参加申込書から加入依頼も可)

6) 参加料振込控え(現金書留を除く)

(2) 参加申込方法

1) メールの場合

メールで申込の場合、その原本(誓約書に署名入りのもの)を参加確認時に必ず提出しなければならない。また、メールを競技会事務局が受け取ったかどうかの確認は参加者が行わなければならない。

メールで申込の場合、参加料はエントリー受付期間内に下記「振込先」に記載の口座に振り込むこと。

メール: kuni128@wk9.so-net.ne.jp

2) 郵送の場合

郵送の場合、その原本を同封すること。また、参加料は現金書留で同封するか、エントリー受付期間内に下記「振込先」に記載の口座に振り込むこと。

郵送先 〒080-1408 北海道河東郡上士幌町東3線242番地

乙供 邦彦 宛

※受理表は発行しない。参加申込みの確認は、当クラブのホームページに公開するエントリーリストにより確認すること。

(3) 振込先(指定金融機関)

・郵便普通口座

ゆうちょ銀行から 記号 19090 番号 7985631 口座名 アキバ タカユキ

その他の金融機関から [店名]九〇八 (読み キュウゼロハチ) [店番]908

[種目] 普通 [口座番号] 0798563 [口座名] アキバ タカユキ

※尚、振込みの場合は振込みの控えの写しを参加申込書一式に添付し送信または郵送すること。また、振込手数料は振込人が負担すること。

(4) 参加料

<競技車両>

各クラス 16,000円 / 1台

(JMRC 北海道互助会未加入者は一人につき 1,500円追加)

サービス車両 無料(会場のスペースに限りがある為、事前連絡のこと)

(5) 問い合わせ先

大会事務局長：乙供 邦彦

TEL : 090-3396-9867 (平日 19:00~22:00 土日祝祭日 10:00~18:00)

E-mail : kuni128@wk9.so-net.ne.jp

11. レッキ受付・参加確認

プログラムに記載した「レッキ受付・参加確認」の時間内で行う。次の書類を本人が持参すること。

- (1) ドライバーおよびコ・ドライバーの運転免許証
- (2) ドライバーおよびコ・ドライバーの互助会加入証(搭乗者保険証等)
- (3) 車検証(電子車検証の場合は自動車検査証記録事項のコピーも必要)
- (4) 自動車損害賠償責任保険証(自賠責保険証書)

12. 車両検査

プログラムに記載した「公式車検」の時間内で参加車両および積載物の検査を行う。車両検査を受けるときは次の準備を済ませておくこと。

- (1) ゼッケンを指定の場所に貼り付けておくこと。ゼッケンはラリーが終わるまで維持されなければならない。
- (2) 固定されてない積載物は全て下ろしておくこと。(固定されていない運転席のフロアマットも)
- (3) 車体番号が確認できるようにしておくこと。自動車検査証に記載されているものと同じであることを確認する。
- (4) バッテリーのターミナルが確実に固定されていて、プラス側はカバーが掛かっているかビニールテープ等で保護していること
- (5) ドライバーおよびコ・ドライバーのヘルメットが確認できるようにすること。ヘルメットは

耳が隠れるもので、自動車競技用ヘルメットが望ましい。

- (6) ドライバーはグローブ(それに類するもの)が確認できるようにすること。
 - (7) 非常用停止表示板(三角)は広げた状態で、OK/SOSのA3シートとともにすぐに取り出せるようになっていること。
 - (8) スペアタイヤ(またはタイヤがパンクした時に対応するための機材)が積載されていること
 - (9) 牽引用フックが使えるようになっていること(特に後ろ側が望ましい)
- 準備が出来次第ボンネットを開けて自車の位置で待機すること。また、車両検査の際に技術委員から指示があった場合は直ちに従うこと。

13. 整備作業の範囲

- (1) タイヤの交換
- (2) ランプ類のバルブの交換
- (3) 点火プラグの交換
- (4) Vベルトの交換
- (5) 各部点検増締め
- (6) その他、特別規則書で定める作業

14. 賞典

各クラス 1~3位 主催者表彰状・副賞

※但し、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限を行う。

15. スーパースペシャルステージ

すべてのSSをスーパースペシャルステージとして行う。スーパースペシャルステージは以下の通り実施する。

- (1) スタートは基本、スタートリストと同様のスタート間隔とするが、ステージコマンダーの判断によりスタートを遅らせることができる。
- (2) ステージ内でトラブル等により停止した場合は当該車両をオフィシャルによって排除する。
その場合、当該車両は当該SSを完走したものとし、当該SSタイムとして5分00秒を与える。
但し、クルーがリタイヤ宣言した場合は除く。
- (3) 当該車両が続くタイムコントロールにおいて遅着があった場合、競技長が合理的と判断した場合はペナルティの対象としない。
- (4) SSSにおいて、競技車両がコース離脱(ミスコース)したと競技長が判断した場合、当該車両の当該SSタイムとして5分00秒を与える。

16. その他

- (1) スタート間隔

本競技会では全車両のスタート時間の間隔は2分とする。

- (2) タイヤ

クローズドオープンクラスを除き、タイヤはスタッドレス(スノー)とする(タイヤチェーンは、使用不可)。また、全クラス、タイヤ本数は制限しない。

※北海道スノーチャレンジカップ参加者は通称ラリースタッドレスの使用は不可とする。

- (3) タイムコントロール

各セクションの最終TC(2A、4A)の早着については、タイムペナルティの対象としない。

2026 年スノーチャレンジカップ in 夕張特別規則書

一般公道においては通行の妨げになる様な行為をせず、交通法規を遵守して走行すること。

(4) スペシャルステージの計時

スペシャルステージの計時は、10 分の 1 秒まで計測し成績に反映する。

17. 本規則等の解釈

本規則及び競技に関する諸規則の解釈についての疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定をもって最終とする。

18. 施行

本規則は 2026 年 1 月 1 日から施行する。

2026 年スノーチャレンジカップ in 夕張 大会組織委員会

細則1. アイテナリ

2026年スノーチャレンジカップ in 夕張						
2026年北海道スノーチャレンジカップ第2戦						
		ITINERARY			Ver.2025.12.15	
2026. 2. 1						
TC SS	Location	SS Distance	Liaison Distance	Total Distance	Target Time	First Car due
0	Start				10:00	
1	yubari		4.74	4.74	0:13	10:13
SS1	YUBARI A-1	0.65				10:16
2	yubari		0.38	1.03	1:02	11:18
SS2	YUBARI A-2	0.65				11:21
2A	Regroup in		4.67	5.32	0:09	11:30
	Regroup					
2B	Regroup out Service in				11:45	
	Service (Service Park)	(1.30)	(9.79)	(11.09)	00:45	
2C	Service exit					12:30
3	yubari		4.74	4.74	0:13	12:43
SS3	YUBARI B-1	0.65				12:46
4	yubari		0.38	1.03	1:02	13:48
SS4	YUBARI B-2	0.65				13:51
4A	Finish		4.67	5.32	0:09	14:00
		(1.30)	(9.79)	(11.09)		
Rally Totals		2.60	19.58	22.18		

Section 1 Section 2

細則2. レッキスケジュール

レッキ指示書（ロードブック綴込）に従い、下記のスケジュールにてを行うこと（入口受付時）

Yubari A 7時15分～8時15分（最大2回迄）

Yubari B 8時15分～9時00分（最大2回迄）

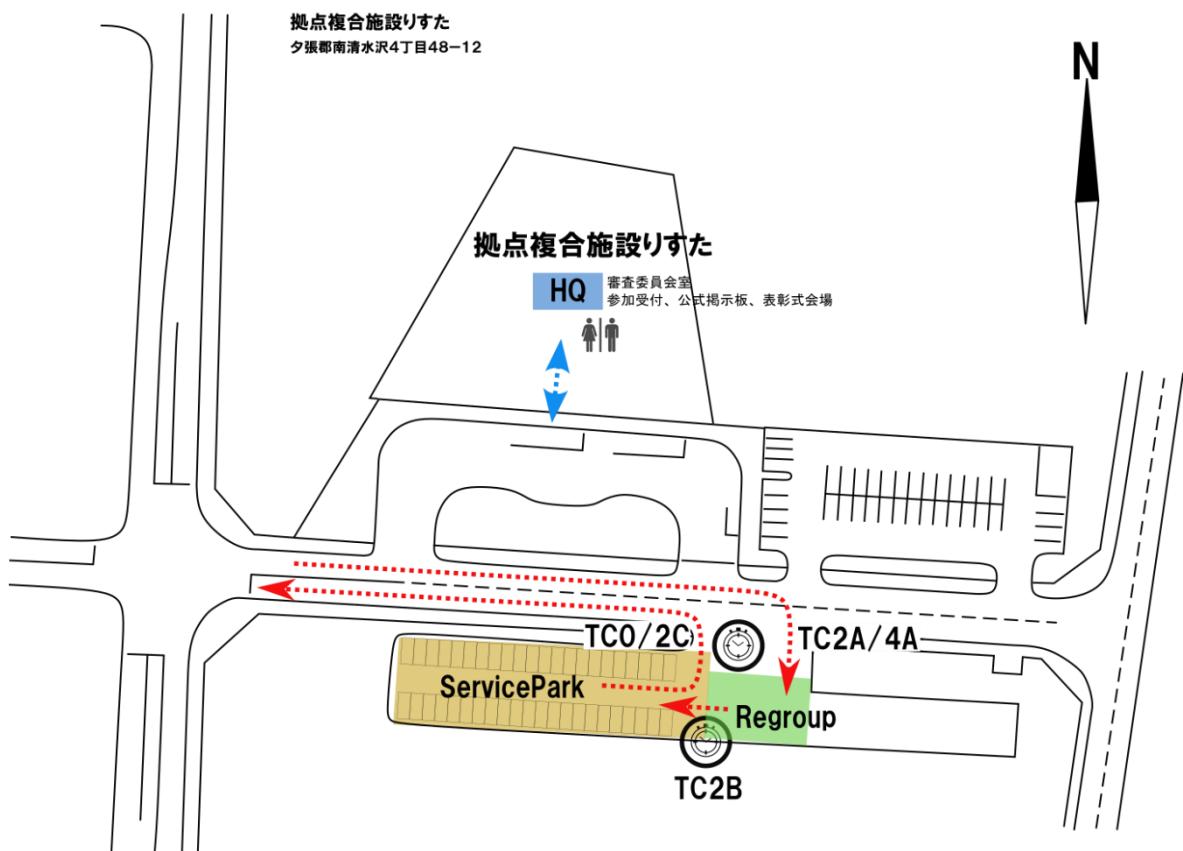
細則3. コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)

CRO 中田 昌美 (JMRC 北海道派遣)

携帯電話 090-3115-4089

行動予定 サービスパーク及びリグループエリア廻り

細則4. HQレイアウト、サービスパークのレイアウト等



細則5. 信号灯によるスタート手順

公式通知にて発表する。

細則6. ゼッケンおよび広告

ゼッケン等の貼付場所

- ① J A F ゼッケン 左右のフロントドア
- ② J A F 公認ラリー競技会之証 左リアウィンドウの内側

細則7. サービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。